



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年 4月 1日

企業・団体名 アール・タチバナ株式会社

代表者名 代表取締役 橘 泰行

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年 1月11日（宣言日）～令和6年 3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 全ての事業活動を通し環境への負荷を低減させる</p> <p>【実施状況】 年2回の省エネデー（7月・12月）を設定し、①エコドライブ ②アイドリングストップ ③エアコンの設定温度調整 ④扇風機を利用した効率的な空調運用 ⑤日中の不要照明の消灯 ⑥クールビズ・ウオームビズの実施 ⑦PCの省エネモードの運用を行った。</p> <p>・低燃費、低騒音、低振動型建設機械の導入 新型重機を16台購入（バックホー14台、タイヤショベル2台）、2023年1月～2024年3月末</p> <p>・LED、高効率空調機等の省エネ型機器の切り替え 事業所内すべての施設で照明のLED化を実現すべく計画。今回は、アールビルの外部照明灯を中心に実施。 空調機のフィルター清掃をこまめに行うとともに、省エネ性能が劣る空調機を順次省エネタイプへの切り替えを行っている。</p> <p>産業廃棄物のリサイクル率 2021年度再利用110,792t 79% 2022年度再利用134,338t 79% 再生利用100%の品目 アスファルト(7,300t) コンクリート(95,900t) 木くず(2,548t) 汚泥(32,117t 減量化4,223tを含む) データ集計の都合上2022年度実績から</p>
2	<p>【目標】 社員が働きやすい職場づくりを目指す</p> <p>【実施状況】 ・資格取得や技術向上のサポート 働く人に関する教育・訓練のニーズを明確にし、必要な教育・訓練を行うため、「資格認定キャリアマップ」を作成し、「年度教育・訓練計画書」に基づき、各個人の資格取得に向け、全面的なサポートを行っている。</p> <p>・育児休業や介護休業等の両立支援制度の利用促進 育児休業・介護休暇の積極的な取得に向け就業規則の見直しを図るとともに、利用促進のために、面談を通して個別の事情を考慮したうえで、積極的な利用を促す声掛けを行っている。 その結果、現在のところ、1名の育児休業取得者 1名の介護休業取得後の時短勤務者がいる。</p>
3	<p>【目標】 地域共生社会に向けた地域づくりに取り組む</p> <p>【実施状況】 ・インターンシップ生の受入 他業種からの60歳以上のインターンシップ生を積極的に受け入れ、正規社員として採用した。</p> <p>・会社周辺の美化活動や地域支援を通し、持続可能な社会づくりに貢献する 年4回(6/3、7/29、9/30、3/30)各事業所周辺道路のゴミ・落ち葉拾い、除草作業を行った。 廃棄物として排出された資源を再利用した資材(再生プランター)や材料(IOT木炭)を使用し、富山県の花であるチューリップを植え、育てることを通して、地産地消や花育、資源の再利用の大切さやSDGsについて興味・関心を持ってもらう出前授業を行った。(鶴坂小5・6年生栽培委員SDGs委員55名 宮野小4年生55名 古里小2年生35名 速星小1年生106名に出前授業 富山市第5区域小学校9校 月岡幼稚園 富山大学 にプランター配布)</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。